

2025年10月

お客さま各位

アセットマネジメント One 株式会社

「新光サザンアジア株式ファンド」の投資先ファンドにおける運用体制変更に伴う 目論見書変更に関するお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ご愛顧いただいております「新光サザンアジア株式ファンド」(以下、「対象ファンド」といいます。)が投資する「TMA サウス イースト エイジアン エクイティ ファンド」(以下、「東南アジアファンド」といいます。)について、「東京海上アセットマネジメント株式会社(TMA)」(以下、「投資運用会社」といいます。)とシンガポール拠点「Tokio Marine Asset Management International Pte. Ltd. (TMAI)」(以下、「シンガポール拠点」といいます。)が共同で運用を行ってまいりました。

この度、投資運用会社より、2025年12月31日からシンガポール拠点におけるアジア株式運用機能を東京本社に移管し、機能を集約する旨の連絡を受け、対象ファンドの目論見書の記載内容を変更いたします。

なお、東南アジアファンドにおける運用の基本方針に変更はなく、対象ファンドの商品性に影響はございません。また、受益者の皆さまへ特段のお手続きを求めるものではございません。

今後とも弊社投資信託をお引き立ていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 対象ファンド

新光サザンアジア株式ファンド

2. 目論見書における変更点

• 2025年10月改版時

「ファンドの目的・特色」(交付目論見書2、5頁)にて、2025 年 12 月 30 日付で「Tokio Marine Asset Management International Pte. Ltd. (TMAI)」への運用委託を終了する旨を予告いたします。

• 2026年4月改版時

「ファンドの目的・特色」(交付目論見書2、5頁)における「Tokio Marine Asset Management International Pte. Ltd. (TMAI)」に関する記載を削除いたします。



3. 目論見書への反映日

- 予告の掲載2025 年 10 月 25 日
- 削除を反映2026年4月25日